

寺報 善 巧

発行
〒938 富山県下新川郡
宇奈月町浦山497
白雪山 善 巧 寺
☎宇奈月 0765(65)0055

寺
こよみ

四月

一日 お講・下村
六日 うらやま日曜学校開校
七日 雪ん子劇団新学期

仏の子供を育てようという願いで五十二年に誕生した日曜学校。その中からさらに充実した情操教育を—と五十四年からスタートした雪ん子劇団。ともにすくすく育って、いまや寺のなかだけでなく、仏教児童文化のユニークなグループとして、県内外にははたたく有名団体になりました。今年も新入生募集中です。

一六日 お講・栗虫
二九日 慶びの春・花の誕生会
きれいなチューリップの花々にかこまれて、生きとし生るものみなすべての誕生をお祝いする春の祭典です。この一年間に生まれた赤ちゃんの初参式も行っています。是非お参りください。今年で十回目を迎える善巧寺の名物行事です。



600人の日曜学校生を前に熱演した「雪ん子劇団」=3月25日富山本願寺で=

四月二十九日 午前十時より 第10回 慶びの春 花の誕生会

初参り、チューリップ、縁日
家族そろってお参り下さい。

四月八日は、お釈迦さまのお誕生日です。この日、日本中の仏教徒は、釈尊降誕のお祝いに全国の寺々に集まって祝典をあげます。たまたま四月は、一年中で一番美しい月です。桜の花を中心に、今日では世界中の花々が赤・白・黄と色彩豊かに咲き誇って、正に文字通りの花祭りの四月です。

皆さんは、多分お気づきないと思いますが、私達が皆さんのお宅に参って御法要をつとめるとき、お経をあげる前に、

「三奉請」をあげます。

奉請弥陀如来

入道場 散華樂

奉請釋迦如来

入道場 散華樂

奉請十方如来

入道場 散華樂

これをかりに私の言葉に
翻訳致しますと、

お阿弥陀さま ようこそ

お花を撒きましよう

お釈迦さま ようこそ

お花を撒きましよう

十方の如来さま ようこそ

お花を撒きましよう

このようにして、お釈迦さまを

花 祭 り

お迎えして、御法要がつとまるのです。

そして、私達が読誦するお経は、正にこのお釈迦さまがお弟子達に御説き遊ばしたお言葉なのです。

この麗大なお経の中で、私達真宗門徒の所依の教典は、浄土三部經であることは皆さんの御存知の通りです。

親鸞聖人は、「それ 眞実の教を 顕さば 則ち「大無量寿經」是 なり」と「顕浄土眞実教文類」に御書きになつていらつしやいます。お釈迦さまが、この「大無量寿經」をお説きになつた時の有様を、親鸞聖人は次のように讃えて居られます。

「尊者阿難 座よりたち 世尊の威光を瞻仰し 生希有心とおどろかし 未曾見とぞあやしみし」

弥陀の本願、念仏のみ教えを初めてお説きになつた時の、お釈迦さまのお顔の輝きが目に見えるようです。

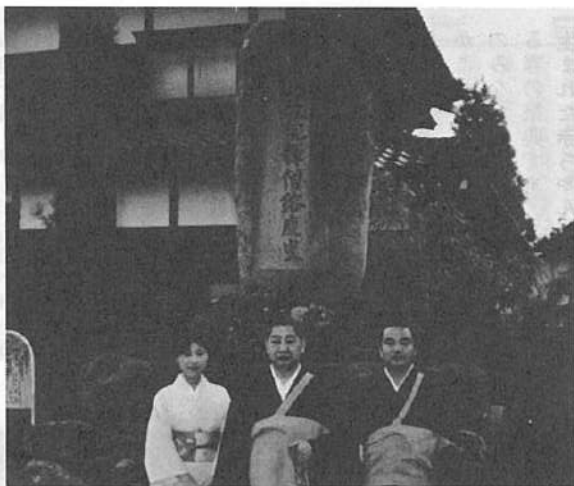
四月の花祭りを御一緒にお祝いしようではありませんか。

住職 雪山 俊之



第三回 空華忌記念講演 ①

行信教教授 高田 慈昭 師



めでたいことでございます。
空華忌と申しますと、
ご承知のように明教院僧
銘師の祥月法要。その空
華和上の法要にお招きい

空華忌の法要のご縁に会わせて
いただきますのは一昨年の第一回
につづき、二度目でございます。
本堂の大屋根の修復もなされて
先月には落慶法要を厳修されたと
うけたまわっております。誠に

校で、学生たちと一緒に聖教を
読ませていただいておりますが、
特に先哲の空華和上の教えがこの
学校の主流であります。
なかでも、一番大事な、行と信
の教えということになりますと、

念仏はまことの親

空華和上の味わいが最も秀れてお
るのでございます。
さて、この私の胸に宿って下さ
ったお念仏でございますが、私の
近所にしつかり者の奥さんがおり
まして、これがなかなかのお寺嫌
い。お念仏などとなえたことのない
方なんです、あるとき地震があ
つて、外へ出てみると、その奥
さん、近くの大きな松の木にしが
みついて、ナンマンダブナンマンダ
ブツと念仏をとなえているんです。
あれほど念仏の悪口をいって
いた奥さんが、どうして念仏を……と
思つて聞いてみると、結局、生ま
れ育った実家が真宗の門徒で、小
さい時からお念仏に育てられてい
たそうなんです。それが、イザと

いと「お母ちゃんは？」といいま
すね。お父ちゃんがおつても、何
にもならんのですな。
お母さん、というのは親の名で
しょう。南無阿弥陀仏も、親の名
なんです。この世の親は、ありが
たい、なつかしい親ではあるけれ
ど、必ず別れてゆかねばならない
ものであります。しかし、南無阿
弥陀仏の親さまは、永久に離れて
はくさらない、いや、私の知ら
なかつた久遠却来から、私に離れ
ずに、過去、現在、未来と三世を
貫いて離れることのない親さまな
のでございます。まことの親とは
このことでございます。
だから親の名を呼ぶんです。人
間の一大事のときには親の名を呼

いうときに、フツと口からこぼれ
出たんでしょうね。
現代の日本人の八割は、念仏が
心にあるといわれています。戦時
中でもそうだったようで、戦死し
た方々が、最後に叫んだ言葉は、
「お母さん」について、お念仏だ
つたといわれています。
お母さんというのは、子供にと
つて最もつながりの深いものなん
ですね。私のむすこもむすめも、
もう結婚する年になったんですが
いまでも帰ってきて、母親がいな

ぶんです。それは一番まことなも
のであり、なつかしいものであり
本當のよりどころ、支えになるも
のであります。だから人間イザと
いうときに出てくるものは、いい
かげんなものは出てこない。口で
どんなことをいっているようにも、
イザとなつたら、やっぱり親の名
が出てくるんですよ。
なつかしいものであり、私を抱
いて下さるやさしい方であり、私
の煩惱も罪も障りも、生きること
も死ぬことも、すべてをしつかり

寺
ごよみ

五月

一日 お講・音沢

特別法座 この日、白鶴会主催
の特別法座を催します。講師は
行信教教授、利井興弘師です。
おさそい合わせ、お参り下さい。

一六日 お講・音沢

六月

一日 お講・東狐・上野

二日 野休み落語 ことしで
九回目を迎えるおなじみの落語
会。永六輔さん。柳家小三治さ
ん。入船亭扇橋さん。今回か
ら、ザル回しをやめて、会費制
にいたします。

一六日 お講・音沢

とつみ、抱きかかえておつて下
さる、まことのよりどころになる
お方——それがお念仏、南無阿弥
陀仏の親さまであります。
人は、ほんとうの心のよりどこ
ろを持たなければ、安心して生き
ることができません。また安心し
て死ぬこともできません。
お念仏は、まことの親、ほんと
うの心のよりどころです。安らか
に生き、安らかに死ぬるも、お念
仏の世界なればこそでございます。

この講演は六十年十一月四、
五日の空華忌に収録したもの
です。次回に続きますが、法
話テープとして貸し出しもし
たしております。

60年度善巧寺一般会計報告

(収 入)		(予 算)	(決 算)
1. 繰越金			366,771
2. 布施収入		8,100,000	8,537,744
門徒法要		6,500,000	7,274,300
年中行事		800,000	615,831
賽銭		350,000	362,973
雑収入		450,000	284,640
3. 会費		4,400,000	3,334,500
4. 特別懇志			583,625
5. 雑収入		430,000	28,000
合 計		12,930,000	12,850,640
(支 出)		(予 算)	(決 算)
1. 人件費		6,240,000	6,120,000
2. 運営費		3,825,000	3,808,075
法要		1,200,000	1,086,080
教化		800,000	807,010
寺務		850,000	844,828
車費		570,000	586,707
会費		200,000	199,900
接雑費		55,000	143,500
維持費		150,000	140,050
3. 維持費		2,215,000	1,444,395
宗費		550,000	554,190
営繕		1,500,000	731,260
保険		165,000	158,945
4. 予備費		650,000	0
合 計		12,930,000	11,372,470
		*差 引	+ 1,478,170

61年度善巧寺一般会計予算

(収 入)		
1. 繰越金		1,478,170
2. 布施収入		8,600,000
門徒法要		7,300,000
年中行事		700,000
賽銭		350,000
雑収入		250,000
3. 会費		3,500,000
4. 特別懇志		300,000
5. 雑収入		41,830
合 計		13,920,000
(支 出)		
1. 人件費		6,240,000
2. 運営費		4,325,000
法要		1,600,000
教化		800,000
寺務		850,000
車費		570,000
会費		200,000
接雑費		155,000
維持費		150,000
3. 維持費		2,355,000
宗費		550,000
営繕		1,640,000
保険		165,000
4. 予備費		1,000,000
合 計		13,920,000

春の総代会

3月20日

教化の充実

善巧寺の春の総代会ならびに教化推進協議会は、三月二十日に開かれ、六十年年度の事業報告と決算の報告を承認。六十一年度は教化活動の充実と、境内周辺整備、鐘樓の補強などを含む予算を決めました。

六十年年度事業報告

昨年度は落慶法要をつとめた関係で、法要や教化活動が例年より低

調になるかと思われましたが、逆に寺に活気がみなぎり、日曜学校ではサマースクールやフォークソングコンサート、雪ん子劇団は佐渡へ遠征、白鶴会を中心にした「つつみ」の商品化など話題の多い年度でした。

六十年度決算 収入では3の会費(寺費)が一〇〇万も下回っています。これは予算では平均八千円ていどにアップと考えていましたが、落慶法要などで苦労をかけたうえに寺費の値上げということは申しわけなく、報恩講では前回並の額をいただいたからです。

鐘樓補強

そのかわり門徒法要の布施収入がふえて、収入面ではまずまず予算通り。

支出は予算ワーク内ではほぼおさまっていますが、これは落慶法要費で営繕や予備費をまかなったため、結局差引一、四七八、一七〇円の赤字の決算となりました。

六十一年度事業 寺の年中行事のうち、昔ながらのご正忌、祠堂経、報恩講については例年通りかなりの参拝があり、収入にもつながっているようですが、一泊開法や空華忌、特別法座など新しい法の再検討。

寺費据置き

要、法座に対する理解がいま一步という感じ。今年度からはさらに呼びかけに力を入れることになりました。

次に門徒の法事についてですが、寺での上げ法事も、本山や大谷本廟のように懇志額に応じたおつとめをするを明らかにし、見。にしてはどうかとの意見。

内陣法名はこの一、二年、瓦懇志九万円完納で一人の法名ということにしていました。今年度からこれも本山の院号なみに十万円に。

門徒報恩講まわりの日程その他の見通しです。

教化活動の充実、テープ、ビデオ等の貸し出しや寺報を年に一度はカラーに。

営繕については寺の境内の周辺(隣家との接点)の整備や、鐘樓の補強、掃除や雪おろし等の人件費の増額などについて、積極的な意見が出されました。

六十一年度予算 以上のようなことを検討した中で、六十一年度の予算は、別表のように決まりました。これによれば、寺費は昨年度並みで、布施収入の伸びに期待し、事業はキメ細かく、より充実する見通しです。

国連

緑の木 1 本運動に協力しよう

白 鶴 会

豊かなくらしの裏面で

飢餓に苦しむ人たち

三月二四日に
行われた善巧寺
の仏教婦人会、白
鶴会」の総会で、
豊かな生活の裏
で飢餓に苦しむ
人たちに目を向け、深
くご恩を喜ぶだけでな
く、積極的な社会運動
に協力してゆくことが
決まり、国連が進める
「緑の木一本運動」に協
力することです。その
第一歩を踏み出すこと
になりました。

浄土真宗の食前の言
葉は「み仏と皆さまの
おかげにより、このご
馳走をめぐまれました
深くご恩をよろこび、
ありがたういただきます
す」というものです。
あらゆる人たちのお
かげによってめぐまれ
たのだから、そのご恩
をよろこんで、ありが
とうと感謝しながら食
事をさせていただくこ
うというところなのです
ところが私たちの思い
というのはじつにさま

いもので、多くの人たちのご恩と
いっても、ついついお百姓さん、
魚屋さんそれに父母や先祖や近所
のおかげぐらいしか思いついてい
ませんでした。

それが最近の国連のレポートな
どを見るとじつにおどろくべき事
実が明らかになっています。

たとえば——遠くアフリカやイ
ンドネシアやパキスタンなどで飢えに苦
しむ人たちは、なぜそのような状
態になったのか、といいますと、
極端にいいいますと、私やあなたが
三度の食事をおいしくいただいて
いるそのことが、あちらの難民を
ふやし、見殺しにしている結果と
なっているということなのです。

具体的にいこうとこうです。
いまここに一本の割り箸があり
ます。どこにでもある安物です。
そして日本人だけがこれを使い、
一回で捨てるという風習を持って
います。さて、その捨てる数は、
いったい年間にどれほどか——何
と、五億四千万本の割り箸が捨
てられている。まあ安い物だか
らいいじゃないかというかもしれ
ない。ところがその材料の木はど
こから来るか——日本人は材木好き
です。家から紙から割り箸まで、
とにかくよく使います。世界中で

売りに出ている木材の七割を日本
が買い占めているという。その量
はなんと日本の全森林面積の四割
にもなる。つまり、自給すれば、
二年半で日本中の木が一本もなく
なるほどなんです。

割り箸の材料はニューギニアの
パプアのものが多いそうですが、
いま現地がどうなっているか。森
林全体が根こそぎなぎ倒され、無
惨な砂漠をどんどん広げていると

責任は私達一人一人に

寺に「感謝の箱」設置

いいいます。南の森林の乱伐は近く
は、農作物の不作や水害、将来は
地球の酸素不足を呼び、温度が上
がり氷がとけて数十年で、海の
水位が一〇〇メートルも上がると
いうことが高校の教科書にも書い
てあります。

たった一本の割り箸と思ってい
たことが、じつは、こんなに大変な
ことに結びついているのです。
また、肉にしたってそうです。
ちかごろ日本の肉は世界一おいし
いそうです。それはいいじゃないで
か。答えは簡単。やわらかくてう
まい肉をつくるには、牛に米を食

わせればいいのだそうです。で、
その米はどうかと調べると、世界
中の穀物の七割を、日本や先進国
と称する北の国が買い占め、その
三割を家畜のエサにしている。も
しその三割の穀物が飢えた人たち
にまわされれば、地球上から飢餓
はなくなるといいます。

さらに、ぜいたくな私たちは、
食べたものを残します。家庭で、
宴会で、または店の売れ残りとし
て。なんとももったいない話です
が、その残す量がなんと年間七五
億ドルに相当するといわれます。
その額は、またまた数千万人の難
民を救って余りある金額なのです。

私たちは政治のことはわかりま
せん。経済のことも知りません。
しかし、この実態を知った以上、
だまっではいられません。ありが
たそうな顔をして、おかげさまで
もったいないなどと、口だけでい
うのが恥かしくなります。

そうです。感謝の謝の字はあや
まるです。ごめんなさいとわびる
ことです。謝まるというのは行為
がともなうはじめて意味をもつ。
何かを今すぐはじめない、いて
もたつてもいられない感じがして
きます。

をなるべく使わない運動をはじめ
よう。そして、根こそぎなぎ倒し
ている南の国へ、ごめんなさいの
心をこめて、いま国連が進めてい
る「緑の木一本運動」を、寺全体の
協力で進めてゆこうと決めました。
割り箸を使わないようにしよう
というの、すぐに実行できるで
しょう。そして、ものを残さない、
捨てないということも日頃から心
がけ、子や孫にそのことを伝えま
しょう。割り箸一本が、私の食べ
るおいしい肉が、そして、私の残
して捨てる食物が、じつは、南の
飢える人々の死を招いているのだ
ということを知らしめよう。

そして「緑の木一本運動」——こ
れは愛の手でも何でもありません。
以上のようなことを知った私たち
が今日からはじめられる、ごめん
なさい運動です。一本の木を育て
るのに、千五百円の費用がかかる
そうですが、金額は問いません。
寺に「感謝の箱」を設置します。
寺参りやお講の折に、ご協力下さ
い。この運動は提唱者の話では、
少なくとも百年はかかる思の長い
そして大切な運動だということだ
す。手始めに寺では毎月、一〇口
分送金することにいたしました。
その苗木がやがて何割か大木にな
り土砂の流出を防ぎ、死んだ土地
をよみがえらせ、地球上に酸素を
もたらしてくれるのです。まあと
にかく、やはりはじめてみようでは
ありませんか。

仏典物語「ウパーリの出家」

わかりやすいお経のアニメ化

寺願部
本出版

おしやかさまの説かれた教えを
仏教といいます。その仏教のより
どころはお経です。中国から日本



に渡ったお経は漢字で書かれてい
て、そのままでは難解です。難解
ではありませんが、お寺ではそれ
法要のとき、くり返し読んでいま
す。讃嘆——

発売中

一巻九千円

えらという意味では意義あること
ではありますが、意味がわからな
くは教えが死んでしまいます。
そこでお坊さんはお説教、つま
り仏教にお経を説くわけです。と
ころがそれなかなかわかりにく
い。念仏の声を世界に子や孫に伝

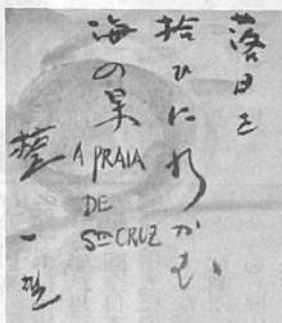
えるためにはもつとわかりやすい
方法で——と考えられたのが今回
のお経のアニメーションドラマ化
です。子供がマンガをみるように
テレビにかけて何度もくり返し見
ていると、だんだん味わいが深ま
ってゆくようにできています。
本願寺から発売されましたが、
企画は何と善巧寺の若院です。こ
れから十巻、こうした仏典物語を
アニメでつくる計画です。宇奈月

三月七日 金曜日 東京にて
今回の上京の第一の目的は「没
十年、檀一雄を偲ぶ会」に出席す
ることだった。

案内状の文面を写しておこう。
「拝啓 春寒のみぎり、益々清
栄のこととお慶び申し上げます。
さて、檀一雄がこの世を去って早
くも十年となりました。たまたま
遺作「火宅の人」が待望映画化さ
れたのを機会に偲ぶ会を催したい
と思います。没後満十年目にして
映画出版にと再び脚光を浴びるこ
とは故人にとって喜びとなるのか
はたまた迷惑なのかは兎に角、万
障くりあわせてご参集下さいませ
よう。ご案内申し上げます」

六時に宿から車にて帝国ホテル
に向う。受付で署名していると、
檀よそ子未亡人、檀太郎君に会
う。久しぶりの出会いである。

あれは、九州能古島での
文学碑創設の時以来だろ
うか。太郎君は益々親父
に似て来る。会場には、
檀一雄のポルトガル時代
の大きな写真が掲げられ
ている。我々老人組には、
立食パーティーにもかかわ
らず椅子席が設けられてあり、高
等学校時代からの同期生六名が同
席してグラスを上げる。昭和三年、
我々四十名が高等学校に入って青
春を謳歌してから早くも五十八年



日記 職 住

が経過しており、此処十年の間に
檀一雄を初め五名が亡くなってい
る。檀の一生のスライドが写され、
抜群に健
康だった
姿に今更
に思いを
新たにす
る。
中谷孝
雄が最先
に壇上に
上がって挨拶の口火を切る。八十
才をすぎたこの人は「日本浪漫派」
時代からの先輩で、檀の葬儀に委
員長をつとめた人である。かくい
う私も、「日本浪漫派」の同人に

町の中央公民館と老人福祉センタ
ーには寄付しましたが、個人でも
是非買って下さい。一巻九千円
です。絵本も発売されました。これ

現代真宗 法話集



買って下さいといつてももう一つ。
法蔵館から出版された「現代真宗

法話集」はいかがですか？
浄土真宗の西から東から、
高田派からと各派の一線僧侶
が二百六十一人もあつまって、
わかりやすい一口法話をして
下さっています。全三巻そろ
いで、一人二頁の法話です。か
ら、たいへん読みやすくてでき
ています。

買つて下さいといつてももう一つ。
法蔵館から出版された「現代真宗
名をつらねたことがあるが、今残
つて今日の席に連つている人は数
人に過ぎない。酒と旅をこよなく
愛した作家檀一雄を、芭蕉の旅に
比べて、あるべき文学の姿を語つ
てくれた。小谷正一、佐々木久子、
奥野健一、深作欣二、岡田茂、緒
方拳と、夫々の立場から故人の思
い出を述べ、こちらは帝国ホテル
の珍珠佳肴を口にしながら積る話
をしている。一人の作家の没後十
年に三百人の人々が集まつて故人
を語るといふことは、本當にうれ
しいことである。

春灯下 われも火宅の人なるか
会果て 春の舗道の人となる
以前、善巧寺にこられたことのある
故桐溪順忍和上、山本仏骨勸
学、利井興弘師、梯実円師、高田
慈昭師、三木照国師、館熙道師ら
の法話、それに若院もはいってい
ます。ちよつと高い本だけど、装
丁もすばらしく、一家に一冊、是
非買つてほしい本です。近頃、門
徒さんの中でも勉強熱心な方がお
られて、仏教書を読んでおられる
方もちよくちよく見かけますが、
ほとんどが、他宗派の市販の本で
中身はまるで真宗の教えとはかけ
離れたものもよくあります。これ
は、はつきりいって、真宗の運動
不足。どんどんいい本を出して、
どんどん買ってもらわないと、教
えが広がらないと思ひました。重
ねていいます。買って下さい。三
巻そろいで九千五百円です。

北 日 本 新 聞

愉快な新作を披露

宇奈月の「雪ん子劇団」

確かな演技に拍手かっさい

宇奈月町浦山の児童劇グループ「雪ん子劇団」は三十日町中央公民館で春の公演を開き、新作ミュージカル「桃次郎の冒険」を初めて町民に披露して盛んな拍手を浴びた。「桃次郎の冒険」は、桃太



郎の弟の桃次郎が、おとぎ話の世界に飛び込んで「宝物」を手に入れるという話。猛広げ、客席の父母や友達、愛練習を積んできた児童たちは、好家の目をききつけにした。

雪ん子劇団は、同地区の善巧寺副住職、雪山隆弘、玲子さん夫妻が五十四年、浦山小児童らを対象に開いた正しいことばの教室。同寺での旗揚げ公演以来、定期公演や県内各地での招待出演を重ねてきた。昨年八月に佐渡で開かれた第一回全日本子供のための舞台芸術大祭典に県代表として出演するなど、北陸を代表する児童劇団に育っている。今年も五箇山や名古屋での公演が決まっており、子供たちは「児童劇を通じて全国の友達と友情の輪を広げたい」と張り切っている。

(写真は、雪ん子劇団初披露の新作ミュージカル)

6月2日 第九回「野休み落語会」

永六輔さん・小三治・扇橋両師匠

ご存知「六輔七転八倒」うらやま野休み落語会「宇奈月夢を語る会主催」が、今年も六月二日午後七時半から、善巧寺本堂で催されます。メンバーはいつもの永六輔さん柳家小三治、入船亭扇橋の両師匠がお越しです。

先日、打合わせで東京へ行きまして、永さん、ようやく自分のお寺でも「永住亭」という寄席をはじめられました。「気がついたらよそばっかりで、自分の実家の寺

を忘れてた」とか。

永さんの実家は浅草のお東の寺で最尊寺といいますが、会費千円で毎月満員の盛況だそうです。

ところで、こちらの野休み落語

も、最尊寺さんにならって、今回から、ザルをやめて会費制にいたします。昔ながらのザル回しも情緒があつてすばらしいのですが、時間の関係などで残念ながら...。おさそい合わせご来場下さい。

白鵠会総会

2月24日

善巧寺の仏教婦人会「白鵠会」は二月二十四日、総会をひらき、①毎年総会は新年会の折に開催する。

②年会費をこれまでの半額とし

太子会

3月9日

月二百五十円、年間三千円にする。③積極的に社会にかかわる運動として「みどりの木一本運動」に協力するとともに、割り箸を使わないよう心がけることを申し合わせました。

このあと新年会ではにぎやかな余興もあり、心なごむものでした。聖徳太子の遺徳をしのぶ、恒例の太子会が、三月九日の日曜日、浦山善巧寺でつとめられました。本堂には、各地区の総代さんや建設関係者が集まり、おつとめと法話のあと、お焼香。

このあと、寺の建て物の維持管理についての話し合いに入り、境内周辺の整備や、鐘樓の補強問題について検討しました。

鐘樓はかなり老朽化しているのと、隣接の車庫との間がせまいのとが重なって、雪による被害が心配されるということで、補強して少しずらせばどうかという意見でした。

善巧寺の常例行事

お日曜学校	お日曜学校	お日曜学校
毎月 一日・十六日	毎月 第四日曜日	毎月 第四日曜日
毎月 第二土曜日	毎月 第二土曜日	毎月 第二土曜日
毎月 第一土曜日	毎月 第一土曜日	毎月 第一土曜日
毎月 第三土曜日	毎月 第三土曜日	毎月 第三土曜日



この雪ん子の新作、桃次郎は今度卒業した長男、俊隆が演じました。プロのビデオ会社に頼んで、ご家庭で見れる作品にしました。一巻、五千円です。これまた買って見て下さい。

合 掌